

100-258

問題文

55歳男性。下記の処方せんを持って来局した。患者は半年前にヘリコバクター・ピロリ菌が陽性と診断され、かかりつけ医にて一次除菌を行ったが不成功であった。今回、二次除菌療法を行うことになった。

(処方)

ラベプラゾール Na 錠 10 mg	1 回 1 錠 (1 日 2 錠)
アモキシシリンカプセル 250 mg	1 回 3 カプセル (1 日 6 カプセル)
<div>薬剤 1</div>	1 回 1 錠 (1 日 2 錠)
	1 日 2 回 朝夕食後 7 日分

問258

二次除菌療法で使用される[薬剤1]として適切なのはどれか。1つ選べ。

- 1. クラリスロマイシン錠200mg
- 2. アジスロマイシン錠250mg
- 3. メトロニダゾール錠250mg
- 4. メベンダゾール錠100mg
- 5. アルベンダゾール錠200mg

問259

[薬剤1]の作用機序として正しいのはどれか。1つ選べ。

- 1. ヒスタミンH₂ 受容体を遮断する。
- 2. DNAの二本鎖を切断する。
- 3. リボソームの50Sサブユニットと結合し、タンパク質合成を阻害する。
- 4. H⁺,K⁺-ATPaseを非可逆的に阻害する。
- 5. ウレアーゼを阻害する。

解答

問258：3問259：2

解説

問258

二次除菌療法で使用される薬剤は、PPI + アモキシシリン + メトロニダゾール です。

以上より、正解は 3 です。

ちなみに
選択肢 1 のクラリスロマイシンは、マクロライド系抗生物質です。

選択肢 2 のアジスロマイシンは、15 員環マクロライドです。

選択肢 4 のメベンダゾールは、駆虫剤です。ATP 合成抑制作用により鞭虫に対して駆虫作用を示します。

選択肢 5 のアルベンダゾールは、エキノコックス症（包虫症）の治療薬です。

問259

メトロニダゾールは還元を受けて、R-NO（ニトロソ化合物）に変化します。この R-NO に加え反応途中で生成したヒドロキシラジカルによるDNA 切断により、抗原虫 及び抗菌作用を有します。

以上より、正解は 2 です。